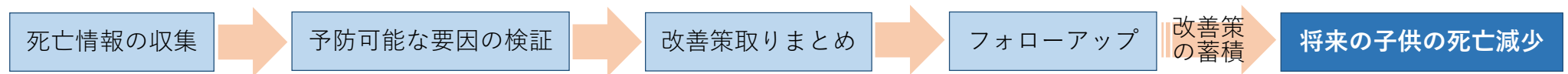


CDR (Child Death Review : 予防のためのこどもの死亡検証) とは、子供の死亡事例について、福祉、保健、医療、教育等の関係機関と連携しながら、子供の死に至る情報を収集し、予防可能な要因を検証し、効果的な予防対策を提言することで、将来の子供の死亡減少につなげる取組

(都は今年度から国のモデル事業に基づき取組を開始)



<死亡情報の収集>

死亡した状況や背景に関し、医学的な死因だけでなく、社会的・心理的な要因も含めて各関係機関から広く情報を収集 (情報収集に当たっては御遺族の同意を取得)

<予防可能な要因の検証>

検証は、厳密な死因究明や特定の個人・関係機関の責任を問うものではなく、将来の予防に向けて前向きな議論を実施するもの

<改善策取りまとめ・フォローアップ>

改善策を取りまとめるとともに、関係機関に対し改善策の実施を働きかけ、取組状況を継続的にフォロー